



# 宗谷遺産アーカイブ

## SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	しかさごまいぎょうれつ	アクセスマップ	—
礼③	名称	四ヶ散米舞行列	所在地	巖島神社

### 写真



行列実施状況（先頭から）



行列実施状況（刃打ち）

分類	民俗芸能
所在市町村	礼文町
所在地補足	旧香深村地区路上で年一回公開
構造・仕様等	小学校高学年18名前後による徒步行列
規格・法量等	先頭より太鼓（大人）、杵1、薙刀1、弓4、太刀4~6、剣4~6
該当年代	昭和10年代（1935年~1944年）以降現在まで
文化財指定	礼文町指定無形民俗文化財（平成27年3月2日）
説明	<p>四ヶ散米舞行列（しかさごまいぎょうれつ）は、17世紀に松前藩で創作された神楽舞曲を現在の福島町福島大神宮で行列化したものが起源です。礼文町へは、福島大神宮の神職を代々務めた家に連なる常磐井武四郎が、巖島神社に就任したことを機に昭和10年代までに伝わりました。</p> <p>巖島神社例大祭にあわせて、毎年7月15日の神輿渡御の露払いとして先導を勤めています。地域の子供が伝統的行事に参加できるほぼ唯一のものであり、毎年小学校高学年の児童が勤めることから、参加者だけでなく地域住民も楽しみにしている伝統芸能です。</p>
公開情報	巖島神社大祭本祭（毎年7月15日）の神輿渡御時（天候等による順延中止あり）
参考資料	礼文町教育委員会2015「四ヶ散米舞行列調査報告書」
関連サイト	<a href="http://rebun.org">http://rebun.org</a> <a href="https://www.youtube.com/watch?v=yuXNgccIWic">https://www.youtube.com/watch?v=yuXNgccIWic</a>